
ガラス繊維立体シート

1. はじめに

- ・ ガラス繊維を使用し、専用の織機にて立体構造を形成させた織物です。
- ・ 立体構造を保持するために絶縁性の樹脂を塗布しています。

2. 特徴

- ・ 立体構造の繊維で、層の厚さが3mmあるため、スペーサーとして機能します。二重三重に重ねて厚くすることも容易です。
- ・ 硬化性樹脂などを含ませて複合材(GFRP)として使用することも可能です。
- ・ ガラス繊維によって構成されているため、絶縁性があります。
- ・ 上面は山谷構造、下面は平面となっているため、曲面を作りやすいことも特徴です。従いまして、円筒状にして使う、または対象物に巻き付けて使う場合にはとても有効です。

3. 仕様

- ・ 原材料 …… ガラス繊維 (シラン処理済)
- ・ 形状保持剤 …… アクリル樹脂
- ・ 目付・単位重量 …… 約 600 g / m²
- ・ 厚さ …… 3 ±0.5 mm
- ・ 標準サイズ …… 幅 1,200 mm × 長さ 9,000 mm
(幅は山と水平方向、長さは山と垂直方向です)

4. 製品写真

